

ふりがな	そうま えみ	
氏名	相馬 瑛美	
学 歴 及 び 学 位		
平成 28 年 3 月	新潟県立巻高等学校普通科 卒業	
平成 29 年 4 月	成安造形大学芸術学部芸術学科イラストレーション領域 入学	
令和 03 年 3 月	成安造形大学芸術学部芸術学科イラストレーション領域 卒業（芸術学士）	
学 会 及 び 社 会 に お け る 活 動 等		
現 在 の 職 務 の 状 況		
職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
任期制助手	イラストレーション領域	領域運営、授業準備、授業補助

教 育 研 究 業 績

研 究 分 野	研 究 内 容 の キ ー ワ ー ド
立体造形	立体物、素材、雑貨

事 項	年 月 日	概 要		
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月日	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(作 品)				
1. 『アクアリウム～小さな水槽～』シリーズ	制作	2017 年		レジンでのアクセサリを制作。夏をイメージし素材の透明感を活かした（ネックレス、イヤリング等）。
2. 『狐の花嫁』	制作	2017 年		石粉粘土製の 12 cmサイズのフィギュア。
3. 『トルソー・ドール』	制作	2018 年		少女をモチーフとしたトルソー粘土ドール（サイズ：約 17 cm／石粉粘土）。
4. 『教室の少年』	制作	2018 年		A4・透明水彩
5. 『Hide-and-seeK』	制作	2018 年		A4・色鉛筆
6. 『夏の記憶』	制作	2018 年		A4・透明水彩
7. 『ゆるべえさん』キーホルダー	制作	2019 年		カプセルトイを想定したジンベエザメをデフォルメした樹脂作品。造形 2 品種×7 色展開でポップヤリーフレットも作成。
8. 『花畑ワンピース』	制作	2019 年		50 cmの球体関節人形を想定した、ドロワーズ、ワンピース、エプロンの 3 点 1 セットの作品。
9. 『ドールと日常を。』	制作	2019 年		ドールと暮らすドールオーナーとして、自身の日常を描いたエッセイ漫画。（全 20 頁）
10. 『WALPURGIS STADT』	制作	2020 年		「魔女の街に売っていきそうな少し変わった雑貨」をテーマに 7 点制作。石粉粘土製の原型と異素材との組み合わせ、アンティーク調の世界観を表現した。
11. 『リコリスのパン屋』シリーズ	制作	2020 年		ミニチュアのパンのシリーズを制作し、SNS で発信すると同時に、『リコリス春のパン祭り』と題したユーザーへのプレゼント企画を行なった。

12. 『ゆるべえさん』 巾着	制作	2020年		『ゆるべえさん』シリーズの巾着。フォルムの丸みを追求した型紙を自らおこし、シルクスクリーンにて布素材を作成（6色展開）。
13. 『Make Up』	制作	2020年		A4・シルクスクリーン
14. 『ゆるべえさん』 ウェルカムドール	制作・展示	2020年7月29日～8月2日	同時代ギャラリー『Cameo展』にて展示	ウェルカムドールをコンセプトとした『ゆるべえさん』シリーズの一つ。布や材料にこだわり、可愛らしさの中にも華やかさ・高級感を追求した作品。また、ドールの写真を3種ポストカードとして販売した。
15. ジオラマ作品 『リゾート婚』 『地質調査隊』	制作・展示	2020年9月	ミッシェル・ガーデンコートにて展示	季節感のある「リゾート × 結婚式」と、新郎新婦のプロフィールを表現する「地質調査」をコンセプトに、A3サイズのジオラマで表現した作品。
16. 『君と海で』	制作	2021年		A5・透明水彩
17. 『hanakago』	制作・展示	2021年1月28日～1月31日 2021年4月1日～4月24日 2021年7月30日～8月1日	京都市京セラ美術館『成安造形大学 卒業制作展 2021』にて展示 成安造形大学内『SELECTION 卒業制作展 2021』にて展示 新潟美術学園ギャラリー『イラストレーションの世界展 2021』にて展示	「花」をモチーフに取り入れた架空のカフェ『hanakago』のミニチュアスイーツを制作。計32種に及ぶ作品と写真での展示。成安造形大学卒業制作展 2021 優秀賞 受賞。
18. 『メモリーふわもこフレンズ』シリーズ	制作	2022年～現在		オリジナルキャラクターのぬいぐるみを制作。キツネ、オオカミ、プードル、雪男などをシリーズ展開し、SNSにて発表。
19. 『ゆるべえさん』ぬいぐるみ、雑貨	合同サークル参加	2023年12月1日	『成安コミック楽市 19』にて販売	『ゆるべえさん』シリーズのぬいぐるみをはじめとし、シルクスクリーンを用いたトートバックや巾着などの雑貨を販売。
(地域における専門分野を通じた活動) 1. ポスター『喘息治療、後回しにしてませんか?』	共同制作	2018年10月～2019年2月	成安造形大学プロジェクト演習『医療を考える』	喘息を専門とする小児科クリニックが抱える問題点を改善するための活動。グループで調査・アイデア検討・制作に取り組んだ。「喘息患者の二回目の再診が少ない」ことに着目し、最終的にはポスター制作を担当し、威圧感のないイラストと簡潔なメッセージで喘息に対する患者の意識改善を試みた。プロジェクト終了後数ヶ月間、大津市内の小児クリニック院内にポスターが実際に掲示され、患者へメッセージを訴えかける効果があった。